



東京女子医科大学腎臓病総合センター泌尿器科

Tokyo Women's Medical University  
DEPARTMENT  
OF UROLOGY

## 膀胱鏡検査を受けられる患者さんへの説明文書

### 膀胱鏡検査とは？

砕石位(両足を開いた姿勢)になって、尿道の出口から内視鏡を膀胱内へ入れ、直接、膀胱・前立腺・尿道の内部を観察します。

内視鏡には硬性鏡(硬くて太いが観察しやすい)と軟性鏡(軟らかくて細いが視野が確保できない事がある)があります。麻酔は、局所麻酔薬を尿道の出口から注入する局所麻酔か、仙骨(肛門の少し上)に注射針で麻酔薬を注入する仙骨硬膜外麻酔のいずれかを行います。

### 検査の目的

血尿、慢性または繰り返す尿路感染症、尿失禁、排尿障害、頻尿などの原因を詳しく調べるために行います。

### 合併症

感染、発熱、疼痛、麻酔薬に対するアレルギー、血尿、尿道損傷、膀胱損傷などがあります。

検査の後は皆さん2~3日の間、血尿、排尿時の痛み、頻尿、残尿感などがありますが、徐々によくなります。

### 検査後は？

感染予防の為に抗生剤を短期間飲んで頂きます。また、水分を多めに飲んで下さい。発熱を生じた場合は、抗生剤の点滴投与が必要となることもあります。

不明な点がありましたら、主治医、担当医にお尋ねいただくか、泌尿器科外来までお知らせ下さい。

不明な点がありましたら、主治医、担当医にお尋ねいただくか、泌尿器科外来までお知らせ下さい。

Tel. 03-3353-8111(直通)

**膀胱鏡検査を受けられる患者さんへの説明文書**

東京女子医科大学泌尿器科学教室

Department of urology, Tokyo women's Medical University.

以上の点について説明を受け、よく理解し、処置に同意します。

平成 年 月 日 患者氏名

患者家族氏名

その他、特に説明した内容

a)

---

b)

---

以上の点について、患者、患者家族に十分説明しました。

説明医

---